

「つながり、支えあい、絆」 実感できる兵庫自治研に



ごあいさつ

昨年起こった東日本大震災で日本は未曾有の被害を受けました。しかし17年前に壊滅的な被害を受けた我が兵庫は、全国の仲間の支援を力にして現在のように復興することができました。この姿をみなさんの目で確かめていただき、あきらめなければ必ず夢は叶うということを感じていただけたらと思います。「兵庫自治研」のコンセプトは「つながり、支えあい、絆」です。全国からの参加を心よりお待ちしております。

自治労兵庫県本部
執行委員長 本多 義弘

2012年
10月19～21日
神戸ワールド
記念ホール他



2011 東日本大震災



1995 阪神・淡路大震災



かけはし

兵庫自治研通信

発行

第34回地方自治研究全国集会
兵庫県実行委員会

〒650-0004
神戸市中央区中山手通3-4-8
大東ビル

TEL : 078-392-0820 FAX : 078-392-0920

2012. 1. 26

No. 1

5つの国から成る兵庫



兵庫は5つの国から成る。コウノトリとカニの「但馬」、デカンショ祭りと黒豆の「丹波」、忠臣蔵と世界遺産の姫路城の「播磨」、灘の清酒と日本のJAZZ発祥の地である神戸を含む「摂津」、そして日本最初の国生みの島と玉ねぎで有名な「淡路」の5つである。こうしたことから兵庫は日本の縮図ともいわれている。

いま、全国の仲間を迎え入れる準備は着々と進んでいる。みんな来てよ!!



豆知識 1 History

1月8日、NHK大河ドラマ「平 清盛」の放映がスタートした。今年、全国自治研集会在兵庫県は清盛ゆかりの地だ。清盛によって平安京から遷都され約半年だけだが日本の都となった福原、源平合戦「ひよどり越えの坂落し」の舞台となった須磨一の谷、笛の名手敦盛の首塚がある須磨寺など、歴史ロマンをかきたてられる地が多い。また、江戸時代末期、神戸港は、勝海舟、坂本龍馬らが迫りくる海外列強に対し、海軍強化を夢見た地でもある。歴史を感じ未来の自治の在り方を探る旅にも、兵庫はうってつけの地といえる。

